

日本の竹ファンクラブ通信



コト消費で「筍狩り」に参加しよう！

筍を一人1本食べると放置竹林が消える

放置竹林問題を解決する答えは二つしかありません。竹を使うことと筍を食べることで経済を回すことです。竹ファンクラブは消滅した竹文化の再生に国民参加で取り組みます。

◆筍で放置竹林を解消

かつて万能の素材として活用された竹が放置されて50年、竹ファンが放置竹林の再生を目的に誕生して26年が経過しましたが未だ解決の見通しが立ちません。竹材の利用に関しては多分に他人頼みの所があり、団体独自の努力では叶わないのが実情。しかし、筍に関しては地域ごとに独自のビジネスモデルをつくることも可能で遅まきながら実現に向か始動したところです。

◆消えた筍の食文化。

筍は神代の時代から人気を博してきました。記紀神話にも競つて食べる様

子が出てきます。春の味覚

を代表する筍の人気は今でも衰えていません。令和4年の筍の国内消費量は

17万5千トン、国民一人当たり1.5キロ（約1本）です。

しかし、実情は中国からの輸入品が9割を占め、国産

品はわずか1割に過ぎません。国産筍が食べられな

くなつたことに比例して放置竹林も拡大してきました。

◆コト消費で中井筍狩り

昨年中井町で12年ぶりにマダケの「たけのこ狩り」を開催しました。準備不足もあり、筍はたくさん

出たものの、参加者数が期待を裏切る結果となりました。

した。今年はコト消費で体験型の「たけのこ狩り」を目指したいと思います。

◆魅力満載のマダケ筍

筍と言えばモウソウを連想しますが実はマダケも優れた特徴を持っています。マダケはエグミがなく、味は美味。掘らなくても折るか伐るだけで採れ、汚れる事もなく、子どもでも簡単に採ることができます。筍は鮮度が命です。整備された中井の広い竹林で筍狩りを楽しみ、竹筒ごはんを囲み、親子で筍狩りを満喫していただきたいと思います。

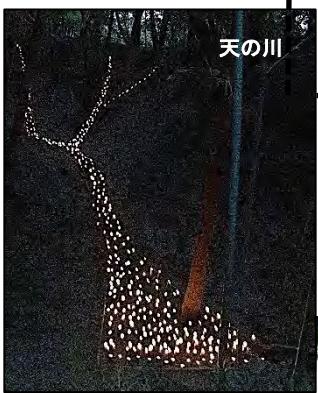
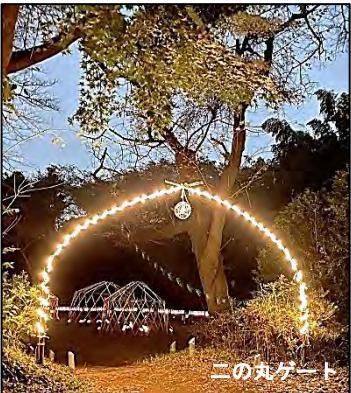
理事長 平石 真司

今後何をどうしていくべきかが分かり、大変ありがたく思つております。

第22回小机城址市民の森 竹灯籠まつり

11月8日(土) 約1,450名のお客さにご入場いただき、癒やしのひとときを過ごしていただきました。

「お話をうながす」は是が受
めします。



竹の学校

親子で学ぶ竹林

11月16日(日)「き

れいな竹林を駆け回れ

の号令のもと、5組9名の親子が参加されました。先ず小机城址支部長の〇氏の先導で、城址内を散策、城址の成り立ち等について説明を受けました。その後はお待ちかねの活動開始です。15mから20m位の長さのモウソウチクを、大人でも

竹てっぽう

2025年、横浜市内小学校の総合学習で竹の生態や利活用に関する出前講座依頼が8件あった。毎年2件程だが2年後に旭区・瀬谷区会場で半年に及ぶ園芸博覧会が開かれる影響か、花、樹木、みどりに注目のよう。市内の公園や民地にある竹林近くの学校から、地域の環境やそこにある竹を知る、作る、遊ぶという観点での依頼が急増。年始に会員講師が出向いたのが2校、秋以降はクラブのイベントが盛りたくさんで対応できずに、問い合わせにメールで答える形もあつたが、一計を案じた。近くの竹林に教諭や生徒が行って竹の入手が可能な学校と、研究や活用テーマが決まっていれば、事務局で教諭に竹学や利活用の諸々を教えることです。帰宅時の夕方遅い時間になるが、竹の話しや切って割って磨いてのサンプル作りでした。これで1校の5年生担任2名が来局、自前調達した竹で生徒が竹鉄砲を見事に作ったと喜びの連絡があり、4年生で実験した「閉じ込めた空気と水の伸びぢみ」を再現、水を含んだ新聞紙の前玉が見事に飛び出したとのことでした“メ出タシ”。事務局

竹割り器で割る



手間取るくらいの程を子供達も真剣な顔でノコギリを使って切つていきました。伐った竹は竹割り器で4つ割りにしました。

立てを作ります。
ギリで花器の側面
ツトしたり、剪定
持ち手部分を切り
たりと、親子で一
緒に一つの作業を
経験していただき
ました。

報告：事務局

TAKEFAN NEWS

竹工房 つかっても良し かざっても和む 「竹 de カップ&スプーン ワークシ ョップ」のお知らせ

◆日時:2026年1月25日(日)
10時30分~14時30分
◆場所:小机城址市民の森
◆定員:6名
ホームページの竹工房又はチラシをご覧の
上、お申し込み下さい。

**【新入会員紹介】敬称略 下線は竹取協力隊
首藤安都子 (横浜市港北区)**

〈活動報告〉

- 9月23日 港北区・区民活動支援センター主催「竹の花入れ作りワークショップ」出前参加
11月8日 港北区・区政推進課受託「港北ふれあいまつりワークショップ」出前参加
11月16日 竹の学校・「親子で学ぶ竹林」開催
11月29日 株式会社阪急阪神エクスプレス CSR活動竹林整備指導
12月14日 通信冬号NO.104発行
12月14日 理事会開催

【寄付金】

小机城址市民の森竹灯籠まつりご入場市民の皆様、小机城址市民の森愛護会様、株式会社阪急阪神エクスプレス様、株式会社阪急阪神ホールディングス様

予定表

※学校管:竹の学校「竹林管理コース」 ※協力隊:竹取協力隊の定例活動 ※援農隊:竹取援農隊の定例活動
※イベント:詳細はチラシ又はホームページでご覧下さい。

1月10日(土) 協力隊	横浜国際プール 竹垣改修(四ツ目垣)	10:00~15:00
1月12日(祝月) 協力隊	小机城址市民の森 竹林の間伐	10:00~15:00
1月13日(火) 協力隊	こどもの国 竹林の間伐	10:00~15:00
1月15日(木) 協力隊	中井町 竹林の間伐	10:00~15:00
1月17日(土) 協力隊	横浜国際プール 竹林の間伐	10:00~15:00
1月24日(土) 協力隊	小机城址市民の森 竹林の間伐	10:00~15:00
1月25日(日) イベント	小机城址市民の森 竹工房 「竹deカップ&スプーンワークショップ」	10:30~14:30 事前申込み
1月27日(火) 協力隊	こどもの国 竹林の間伐	10:00~15:00
1月31日(土) 協力隊	小机城址市民の森 竹林の間伐	10:00~15:00
2月1日(日) 協力隊	こどもの国 竹林の間伐	10:00~15:00
2月7日(土) 協力隊 学校管	小机城址市民の森 竹林の間伐 竹林の間伐と竹垣改修(四ツ目垣)	10:00~15:00
2月10日(火) 協力隊	こどもの国 竹林の間伐	10:00~15:00
2月11日(祝水) 協力隊	小机城址市民の森 竹垣改修(四ツ目垣)	10:00~15:00

2月14日(土) 協力隊	横浜国際プール 竹林の間伐	10:00~15:00
2月15日(日) 協力隊	中井町 竹林の間伐	10:00~15:00
2月21日(土) 協力隊	小机城址市民の森 竹林の間伐	10:00~15:00
2月22日(日) 協力隊	横浜国際プール 竹林の間伐	10:00~15:00
2月24日(火) 協力隊	こどもの国 竹林の整備	10:00~15:00
3月1日(日) 協力隊 学校管	小机城址市民の森 竹垣改修(竹穂垣) 筍の保護柵と保護棒立て 竹の活用と修了式(城郷小机地区センター)	10:00~15:00 10:00~11:30 12:30~14:00
3月7日(土) 協力隊	横浜国際プール 竹林の間伐	10:00~15:00
3月8日(日) 協力隊	小机城址市民の森 竹林の間伐	10:00~15:00
3月10日(火) 協力隊	こどもの国 竹林の整備	10:00~15:00
3月15日(日) 協力隊	横浜国際プール 竹林の間伐	10:00~15:00
3月22日(日) 協力隊	中井町 竹林の間伐	10:00~15:00
3月24日(火) 協力隊	こどもの国 竹林の間伐	10:00~15:00
3月29日(日) 協力隊	横浜国際プール 竹灯籠づくり	10:00~15:00